

# 夢広がる すくすくスクール レター 中学校

## 大湊高校PTA東通地区部会から東通中学校へ学校運営費寄贈

平成22年11月19日（金）、大湊高校PTA東通地区部会（下館義弘部会長）から東通中学校（北川博美校長）へ学校運営費が寄贈されました。これは、大湊高校PTA東通地区部会の繰越金101,059円と切手160円を寄贈されたものであります。

同校を訪れた下館部会長は、「大湊高校PTA東通地区部会は、平成18年度まで東通北部地区部会と東通南部地区部会として、また平成19年度には東通地区部会として併せ運営し、地区懇親会、懇談会等を実施し活動してまいりましたが、平成22年度大湊高校の学校運営の方針変換により、各学年単位による活動の強化と各地区部会の廃止に伴い、繰越金の取扱について前々部会長、鹿橋の井戸端肇さん、前部会長、小田野沢の二本柳敏幸さんと相談した結果、大湊高校は、県の指導で寄付等を一切受けられない、また繰越金は平成18年度以前の会員の会費、及び懇親会等の残金であり、当時の会員の意向を取りまとめるのは困難でもあり、開校以来大湊高校に多くの子どもたちを送り出している東通中学校への寄贈が最も適当ではないか」という意見をいただき今回の寄贈となりました。

下館部会長は「是非生徒達の為に御活用下さい」と述べ、北川校長へ手渡しました。これに対し北川校長は、「今回の大湊高校PTA東通地区部会、寄贈の運営費は、生徒達の為に大切にに使わせていただきます」とお礼を述べていました。



下館部会長から北川校長へ

## 自分を大切にすること

講師にむつ総合病院の助産師さんを迎え、「からだを大切にすることをそだてよう」と題した講演をしていただきました。また、実際に聴診器を用いて互いの心音を聞いたり、感染症の実験を行ったりしました。命を大事にすることの意義を改めて考えたり、将来自分たちが大人になるための心構えについて確認する機会となりました。丁寧にわかりやすく話してくださった講師の先生方、大変お世話になりました。



真剣に講話に聞き入る



手袋を使つての感染実験

## 初挑戦、剣の道！

本校では今年から、保健体育の必修科目となる「剣道」に取り組んでいます。足さばきや素振りなど、基本動作の習得を目標に励んでいます。初めて触れる竹刀や裸足で体育館の床を移動することに生徒は悪戦苦闘していました。それでも、とうとう防具を身に着け、お互いに打ち合う段階まで進むことができました。剣の修業を通して、相手を思いやる心や謙虚な気持ちを、ぜひ身に付けてほしいと思います。



防具の装着も自分達で



激しく打ち合う稽古